

第2回全国盲学校フロアバレーボール大会 福岡大会 申し合わせ事項

I 競技について

1 競技規則

運用する規則は、日本フロアバレーボール連盟編『フロアバレーボール競技規則（2008年度4月改訂）』、および大会申し合わせ事項を適用する。

2 チーム編成について

- (1) チームの構成は、監督1名、コーチ3名以内、選手12名以内とする。
- (2) 最終登録は、大会第1日の代表者会議において実施する、プログラム掲載のチーム登録内容確認時（修正・変更等）とする。それ以後の変更は認めない。

3 コートについて

- (1) コートはAコート（メインアリーナ）、Bコート（サブアリーナ）の2面とする。
- (2) フリーゾーンは3mとする。
- (3) 主審には審判台を設ける。

4 試合方法について

- (1) 第1セット、第2セットは、15点先取、第3セットは、11点先取でともにラリーポイント制とする。
- (2) 2セット先取の3セットマッチとする。
- (3) 第3セットの前にトスを行い、そのセット中のコートチェンジは行わない。
- (4) 第1セット、第2セットでデュース（14対14）の場合は、2点差がつくか17点を先取したチームの勝ちとする。第3セットに関しては、デュースはなく11点を先取したチームの勝ちとする。
- (5) セット間の中断は3分とする。
- (6) タイムアウトは、各セット2回まで（30秒間）とし、テクニカルタイムアウトは採用しない。

5 試合形式

予選3ブロックリーグ戦、決勝トーナメント及び順位決定戦

- (1) 各予選ブロック1位の3チームとそれ以外の中から1チームが決勝トーナメントに進出
- (2) 予選リーグの順位決定方法は、次の優先順位で行う。

①勝点

2セット差勝ち=3、2セット差負け=0

1セット差勝ち=2、1セット差負け=1

②得点率（得点率=総得点/総失点）

③上記すべてが同じ場合は、代表者による抽選を行う。

(3) 予選リーグ1位以外のチームから選出される1チームの決定は、次の優先順位で行う。

①予選リーグの勝点 ②抽選（代表者1名）

(4) 大会開催中の試合途中における試合成立人数は5名とする。ただし、該当の選手にサーブが回ってきた場合はサーブミスを審判が宣告し、相手チームに1点が与えられ、サーブ権も移動する。

6 競技服装

(1) 日本フロアバレーボール連盟編『フロアバレーボール競技規則(2008年度4月改訂)』に沿って行うが、パンツ及びソックスはこの限りではない。

(2) 「キャプテンマーク」は確認できる位置にとりつける。

※ジャージ上の両上腕外そく部にナンバーがある事を確認する。

7 組み合わせ抽選について

(1) 予選ブロックの組み合わせ抽選は、大会第1日目に行う。

(2) 予選リーグでは、主管校をAコート第1試合に入れる。

(3) 予選リーグでは、同一地区から2チーム出場する場合、同じブロックに入らないよう配慮する。

(4) 決勝トーナメントの組み合わせ抽選は予選リーグ終了後に行う。その際、予選リーグにおいて同一ブロックだったチームが、準決勝で当たらないように配慮する。

(5) 予備抽選を設ける。予備抽選のくじを引く順序は、主管校に一任とする。

8 開会式・閉会式

(1) 開会式は8月23日(木)の9時30分に行いますので、9時20分までに指定された場所(Aコート周辺)に集合する。

(2) 閉会式は、8月24日(金)の14時25分よりAコート周辺で行う。

※決勝戦の試合状況により前後する場合がある。

9 その他

(1) 事情により途中で競技を中止したり、日程変更等をしたりは主催者において決定し、各チーム代表者に連絡する。また、大会HPに掲載する。

(2) 決勝トーナメントに進出できなかったチーム同士での交流戦を3日目に行う。

(3) プロトコール前にベンチを使用する場合は、アルファベットの若い方が、記録席からコートを見て左側とする。

10 組み合わせ表

《予選リーグ：8月23日(木)》

Aブロック

	a	b	c
a		①	⑦
b	①		④
c	⑦	④	

Bブロック

	d	e	f
d		②	⑧
e	②		⑤
f	⑧	⑤	

Cブロック

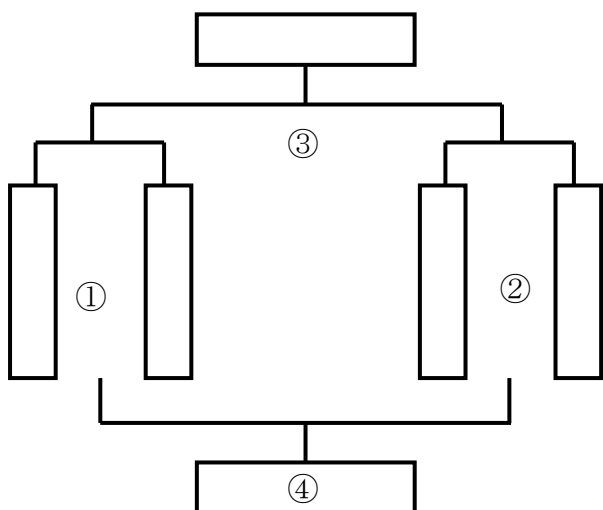
	g	h	i
g		③	⑨
h	③		⑥
i	⑨	⑥	

	試合開始予定時刻	Aコート	Bコート
第1試合	10:45	①	②
第2試合	12:20	④	③
第3試合	13:55	⑤	⑥
第4試合	15:30	⑧	⑦
第5試合	17:05	⑨	—

※1試合（80分）を想定している。

- ①試合開始予定時刻を原則とする。
- ②次の試合開始は、A・Bコート終了していることとする。
- ③場合によっては、繰り下げることがあるが、必ず15分間隔をあける。

《決勝トーナメント：8月24日（金）》



	試合開始時刻	Aコート	Bコート
準決勝	10:00	①	②
交流試合 ※1	11:35	—	
決勝 3位決定戦	12:50	③	④

1 交流試合については、当日の状況を把握し対応する

Ⅱ 大会運営について

1 大会日程等

- (1) 前回までと同様、予備日なしの3日間日程で実施する。
- (2) 前日準備（8月21日）を予定している。
- (3) 天候による日程の変更等の第一判断は、当日の朝6:30に行う。その後は随時判断し、連絡する。大会ホームページにも掲載する。

2 審判員について

日本フロアバレーボール連盟 2 名、全国盲学校体育連盟派遣審判員 28 名 計 30 名

3 登録費について

各チーム 2 万円の登録費を大会事務局に納める。

4 輸送・宿泊・昼食について（選手）

(1) 交通費・宿泊費・昼食は大会事務局が補助をする。

交通費の補助は、一人 2 万円を限度とする。

宿泊費は一人 1 泊 8,000 円を限度とする。

8 月 23 日、24 日の昼食は大会事務局で手配する。

(2) 輸送について

行き返りの輸送については、各校で手配する。

(確認後、補助費を振り込む)

(3) 宿泊について

各校で手配する。

※ただし大会事務局で斡旋をする。夏休みで福岡地区のホテル稼働率が高く
予約が取りにくい為 (1 泊 6,000 円～1 万円程度)

〈旅行者〉 JTB トラベルサロン鳥栖

〒841-0052 佐賀県鳥栖市宿町 1002-3

TEL 0942-87-3611

FAX 0942-87-3351

5 輸送・宿泊について（選手以外の方）

全盲体連役員以外の審判員 全額大会事務局負担

全盲体連役員 全額自校負担

チーム職員 全額自校負担

6 記念品について

(1) 図書カード、Tシャツ、ポロシャツなどを、協賛金をいただいた方に贈呈する。

(2) 参加者への記念品は、エコバックとする。

7 メダルについて

大会事務局で準備する。(全盲体連のメダルはありません)

1 位チーム～3 位チームで 1 チーム 12 個メダル授与。

8 代表者会議について

8 月 22 日(水) 17:40～18:30 に大会会場で代表者会議を行う。